

How to Write an Annotated Bibliography

Annotated Bibliography の書き方

(1) Annotated Bibliography って何？

一言で言うと「自分が読んだ文献のまとめ」です。研究ではたくさんの文献を読むことが求められますが、それら全てを記憶するのは不可能です。その際、Annotated Bibliography(以下AB)は、文献を整理し、上手に利用していくのに非常に役立ちます。

更に、文献から得た知見の出所を明らかにできるので、**剽窃回避***にもなります。

(2) Annotated Bibliography に含むべき内容

主な内容は次の4点です。

1. 文献情報
 - 著者名、発行年、タイトル などを含みますが、APA などの Reference 様式(引用文献スタイル)や下記 (3) を参照ください。
2. Summary
 - トピック、筆者の主張、主張の根拠、理系であれば実験の主な内容
 - 言い換えなどを使って簡潔にまとめましょう。
3. Assessment
 - 内容の論理性、明瞭性、信頼性、客観性などの関する評価や、文献の有用性、応用可能性などへの言及
4. Reflection
 - 自分自身の研究との関連性に関するコメント
 - 自分の研究にとって有用か自分の議論に影響を与えたかなどへの言及

※通常、①②は必須事項ですが、③④は省略することもあります。

(3) 長さや形式は？

長さや形式は、目的や課題の内容によって異なります。授業課題の場合は教員の指示に従ってください。(なお、APA や MLA などの決まった形式の詳細は、下記リンクや CAWK ウェブサイト「[書く・引用する](#)」ページなどを参照ください。)

(4) サンプルはありますか。

以下のリンクからサンプルの AB を見ることができます。是非参考にしてください。

1. Concordia University's Library "How to prepare an annotated bibliography"
URL: <https://library.concordia.ca/help/writing/annotated-bibliography.php>
2. Simon Fraser University's Library "How to Write an Annotated Bibliography"
URL: <https://www.lib.sfu.ca/help/cite-write/citation-style-guides/annotated-bibliography>

*剽窃とは...自分の言葉と区別せず論文内や文章内で他人の言葉を利用する、もしくは、クレジットの表示や著作権表示を行わなかったりすると、盗作や不正行為と見なされます。剽窃は、学問の世界でデータの捏造や改ざんと同等の最も重大な罪や悪質な行為と捉えられます。